

やさしい中学歴史 2-1 チェック問題 氏名

- (1) 約1万数年前、日本では縄目の文様なわめもんようがつけられている[① 土器どき]が多く使用しようされるようになった。この時代じようもんじだいを縄文時代じようもんじだいという。また[② 打製石器だせいせっき / 磨製石器ませいせっき]や[③]も使われるようになった。
- (2) 食べたあとに残った骨ほねや貝かいがらなどを捨てた場所を[①]という。縄文時代の人たちの暮らしは、モースが発見した東京都の[②]や青森県の[③ 遺跡いせき]などの調査ちようさからわかった。当時の人々は[④]に住んでいた。
- (3) 縄文時代の生活は[① 狩猟しゆりようや採集さいしゆう / 農耕のうこうや牧畜ぼくちく]が中心ちゆうしんなので、食料しょくりようが不足ふそくすることも多かった。そこで家族かぞくの繁栄はんえいを祈いのるため、女性じよせいをかたどった[②]をつくった。

| | | |
|------------------------------------|---|--|
| (1)① 縄文土器 <small>じようもんどき</small> | (1)② 磨製石器 <small>ませいせっき</small> | (1)③ 骨角器 <small>こつかくき</small> |
| (2)① 貝塚 <small>かいづか</small> | (2)② 大森貝塚 <small>おおもりかいづか</small> | (2)③ 三内丸山遺跡 <small>さんないまるやまいせき</small> |
| (2)④ 竪穴住居 <small>たてあなじゆうきよ</small> | (3)① 狩猟 <small>しゆりよう</small> や採集 <small>さいしゆう</small> | (3)② 土偶 <small>どぐう</small> |